

みやけ

MIYAKE



特集 三宅町ユースセンター

10代にとっての“サードプレイス”づくりの現在と未来

特集：三宅町ユースセンター

～10代にとっての“サードプレイス”づくりの現在と未来～



皆さんは「三宅町ユースセンター」をご存じですか？現在三宅町では、「10代が必要なタイミニングで、あらゆる居場所・関係性があるまちへ」をスローガンに、三宅町ユースセンター（YC）プロジェクトとして、10代にとっての第三の居場所・第三の関係性づくりを行っています。その一環として、町内に中高生世代が集うスペースを設けたり、中高生世代に向けたイベントを開催中。今号では、その取り組みと、そこに集うスタッフや利用者の想いを取りました。



三宅町ユースセンターって どんなところ？

近年、「第三の居場所（サードプレイス）」という言葉が市民権を得るようになってきました。元々はアメリカの社会学者レイ・オルデンバークが提唱した言葉で、自宅や職場とは異なる、とびきり居心地の良い場所のことを指します。三宅町YCが掲げる「10代にとっての第三の居場所」とは、「家でも学校でもない居場所」。ここでいう居場所は、単に物理的な場所を指すのではなく、「自分はここにいていいんだ」「自分は大切にされている」「なんだか元気が湧いてくるな」など、それぞれが心地よく過ごせる場所や関係性のことを捉えているそうです。特別なハコモノだけにとらわれず、町内のあらゆる場所に浸透する、文化や空気のようになれたら…というのが、三宅町YCの基本理念です。

同プロジェクトは、現在プロジェクトリーダーをつとめる山本紗哉加さんが地域おこし協力隊員として着任した2023年5月に本格的にスタートしました。最初はヒアリングのために町中を歩きまわっていたという山本さん。当初は建物としてのユースセンターを作ることを意識していたそうですが、イベントなどを通して子どもたちと対話をする中、建物や場所にこだわるのではなく、「子どもが集える場所をまずはつくる」ことにシフトしていったそう。24年1月には、Miimoの3階にある子育て世代包括支援センター「スマイル」の場所を借りて、場所を固定し

ユースセンターの 色んな活動フィールドを紹介

ユースセンター

MiiMo3階「スマイル」や地域おこし協力隊が古民家の蔵をリノベーションして作った「多目的処みゃあ」などを利用して定期的に開館。10代だけが使えるユースの拠点であり、必ずユースワーカーと話せる場所でもある

スタッフの一言メモ

スマイルにはゲームがたくさん。多目的処は秘密基地感もあり、卓球台もあります



TEENS BASE

石見や但馬の駅前で開館する出張広場。学校帰りの高校生を中心に、買い物帰りの近所の人や仕事終わりの大人も立ち寄っておしゃべりができる高校生も大人も、無事にまちに帰ってきたことを感じられる場所だった

スタッフの一言メモ

現在はMICHIKUSA STANDに統合。ここでしか出会えない子にも会えた貴重な場でした



MICHIKUSA STAND

町内を自由に動き回る移動式の屋台。ユースワーカーが、MiiMoに来ることのできない10代にも出会いに“行く”場でもある。屋台を目印に、10代と近所の大人が交流できる場

スタッフの一言メモ

屋台は地域おこし協力隊スタッフと子どもたちが共同で作った手作りの逸品です!



スポーツDAY

サッカー・バレー・バスケなどの球技や、卓球・バドミントンなどのラケット競技など、広いスペースで一緒に運動する定期イベント。主に三宅町体育館で開催している

スタッフの一言メモ

いつもとは違う意外な一面が見られるのも魅力。一緒に汗をかくのはいいですね



Co-learning Café

MiiMo1階のコワーキングカフェなどで開催される10代限定のゆるやかな学びの場。参加者がそれぞれのペースで学習を進めることができる

スタッフの一言メモ

図書館閉館の19時以降も開催しているので、家で勉強できない人もぜひ使ってみて



たユースセンター定期開室がスタートしました。

その後は石見駅前などに出張で場所を構えて、学校帰りの高校生などに会いに行く企画である「TEENS BASE」(※現在は他企画と統合)や、移動式の屋台を用いて、ユースワーカーがMiiMoに来ることのできない10代に出会いに行く「MICHIKUSA STAND」などを次々とオープン。町全体を使った多様なフィールドで活動しているのも三宅町YCの特徴です。山本さんは「三宅には中学校が1つしかなくて、ユースセンターにも、どうしても学校の人間関係が続いてしまう。だからこそのいろんな場所を設けるのが大事かなと。あとは、来るのを待つだけな

く、こつちから“行く”、とりあえず繋がるというのを意識しています」と、その理由を教えてくださいました。

25年1月には、新たにプロジェクトメンバーとして横田健人さんと石井一輝さんも加わりました。3人の常駐スタッフに、理念に共感した大学生スタッフが加わり運営されているユースセンターでは、多岐にわたるイベントも実施しています。過去にはNPO法人ASKと共に開催したスケボー体験会や畿央大学手話サークルとのコラボなども実施。引き続き大学のサークルには売り込みするなど、“外”の大人と繋がるような企画も行っています。

「ユースセンターがなくなればいい」

徐々に規模や内容をスケールアップさせてきた三宅町YCですが、横田さんは「自分たちでは場所的にも空間的にも限界がある。(ユースセンタースタッフ以外の大人との関わりなど)斜めのつながりが、まちの中に増えていく仕掛けをしていかないといけない」と課題感を口にします。またMiiMoのコワーキングスペースで学習イベントなどを実施してきた石井さんは「勉強だけに限らず、子どもたちの可能性を広げられる場所にしていきたい」と、今後の夢を語ってくれました。

「いずれユースセンターがなくなればいい」と言い切ったのは山本さん。「それって本来は健全なことではないですよ。属人

的な形でセンターを運営するのではなく、それが文化や空気になっていけばいい」と理想の形を語る山本さん。子どもにとつてのサードプレイスになり得る場所が町のいろんな所にあつて、いろんな大人がユースワーカーとして子どもたちを見守っている……そんな理想の三宅町にしていくために、ユースセンタースタッフたちは今日も子どもたちと向き合っています。



ユースセンターで働く学生スタッフにインタビュー!

三宅町ユースセンターでは、現在6名の大学生スタッフが働いています。どんなきっかけでユースセンターと出会い、どんな想いで活動しているのか。三宅町在住の山口美桜（みーみ）、山下夏未さん（なつちゃん）と福井県出身で現在は天理市から通う宮垣修太さん（修々）に話を聞きました。



—三宅町Y Cで働くことになった
きっかけは？

(みーみ) 最初は存在も知らなくて、たまにたま広報「みやけ」を読んでいたら大学生スタッフ募集のチラシが折り込まれていたの、それを読んで応募しました。何かしら三宅に関わりたかなとは思っていたので、ちょうどいい機会でした。

（なっちゃん）幼稚園からの友達でもあるみーみが先に働いていて、「一緒に働いてみない？」って誘われたのがきっかけです。その時に塾講師のバイトをしていて、子どもたちと関わる仕事もしていたので、やってみようかなと思いました。

(修々) スタッフの恩師の方から大学で誘われました。もともと自分は不登校の経験があつて、課題意識を持っていたので話を聞いてみたいなど。相談できる大人がいることは重要だなと思つていて、ユーザーセンターがそういう場になり得るんじゃないかなと思ひました。

— ユースセンターで働き出して
きづいたことはありますか？

（みーみ） サードプレイスとしての役割

を果たせているのかなというのは感じています。残念ながら私は教師じゃないので、普段の学校の姿は見られないんですけど、ここに来た子どもたちは、やっぱり本当の自分を出しているなと思うので、そこは居場所を提供している側として、やりがいを感じますね。

（なっちゃん）
自分が三宅に住んでいて、

小学校や中学校の時に年上の先輩と関わることは、部活動の先輩とか限定的でした。ユースセンターに来て、全然歳が違う子たちがすごい仲良くしているのが私にとつては新鮮で、こういう関係もあるんだな、と。三宅にはこういう子どもたちだけで、先生や親がない空間で、集まれる場所というのはあんまりないんで、やっぱり必要だと思いますね。

(修々) 三宅町の子たちは結構生き生きしてる。彼らと接していいなと思うのは、彼ら自身が「意見をもっている」ところです。例えばみんなだとあるゲームをしている時に、自分は違うゲームがしたいと思った場合、それを言える環境にある。僕このゲームしたいから次ちよつとこのゲームしようよつて自己表現できるのが、すごくいい環境だなと思います。

—ユースセンターでの経験を将来にどう活かしたいですか？

(みーみ) 今は一般企業に就職しようとは考えているんですけど、ユースセンターで働くという経験はすごく貴重なので、この経験を活かしていけたらと思います。2年ほど働いて、協調性だったり、子どもたちに寄り添う力はすごい身についたので、この先も関わっていくだろうというんな人の心を受け止めたりするというのは、今後も活かせるんじゃないかなと思います。

（なっちゃん） 三宅町ってすごい自然豊かで、田舎だけどそういう景色が好きとい

うか、自然を守りたいとか、環境と関わりたいというのを高校生の中に思ったんです。それで今は公務員になりたいと思っています。今のようないくつかの働き方は似ているのかなと思います。

(修々) 自分は今、教育系の道に進みたいなというのは思ってるんですけど、その上で、今ユースセンターに来れている子たちというのは、基本的にかなり元気な子たちが多いので。この経験を活かしながら、今後はちよつと元気がなくなってきた子、なくなりそうな子に、例えばフリースクールなのか他の何かなのかはわからないですが、そういった道に進めればいいですね。



—今後のユースセンターをどんなものにしていきたいですか？

(みーみ) センターの規模はどんどん大きくなっていくかなと思うので、私も社会人になっても定期的に三宅に帰ってきて、顔を出したいです。その頃には、今いる中学生も高校生になっていると思うんで、そういう関わりは断たずに「ユースワーカー」として、三宅町民として関わっていききたいです。それこそ今接している中学生の子たちが、大学生になった時に今の私たちみたいに働いてくれたりしたら嬉しいですね。

(なつちゃん) 小さい町なので元から人との距離は近いのかもしれないですが、その中でもやっぱり高校の時点で町外に出て、いろんな繋がりが切れてしまうのが課題だと思っていて、そういう意味では、ユースセンターが必要なのかなと思っています。だからもつとユースセンターを知っている大人が増えてほしい。もつと知ってもらいたいと思うし、ユースワーカーと子どもたちだけじゃなくて、もつと地域の人にとんだ子どもたちが関わってほしいなと思います。

(修々) ユースセンターって、あくまで小さい空間なんです。そもそも三宅町自体が日本で2番目に小さい町なので。そんな中ですけど、このハイテクの時代なので、いろんな方法で世界を知ることとはできると思うので、その力を蓄えるというか、それぞれの思考や視野を広げていく空間にしていければと思っています。

利用者が本音で語る三宅町ユースセンターってこんなところ

スタッフが熱い思いをもって運営している三宅町YC。実際に利用する中高生はどう思っているのか。よく利用するという中学生に聞いてみました。

友達に「ゲームあるで」と誘われて中学1年の夏頃から、ユースセンターを利用し始めたという式下中2年のAくん。今では「開いていたらいこかって感じ」で利用しており、大富豪がお気に入りだそう。彼にとってユースセンターは「憩いの場になっている」ようです。

同じく友達に誘われて来場した中学3年のBくんは、三宅町YCが開設された当初からの“常連”。「話しやすいスタッフがいたから通おうと思った」とその理由を話してくれましたが、今では「友達やスタッフと話すのが楽しくてここに来ています」と笑う。冬に向けて、「みんなでおでんがしたい」というのが今の希望だそうだ。



同じく中学3年のCくんも「友達からユースセンターというのがあるんだけど来ない?」と誘われたのが来場のきっかけ。最初は「どんなところか心配だった」というが、今では「友達に会いにきてる。約束をしていなくても会えるのがいいところ」とその魅力を話してくれました。スタッフの印象は「全員優しく、とにかく明るくて面白い」。三人とも口を揃えて、「楽しい場所だし、スタッフも優しいので、気にせず来てもらいたいです!」と笑顔でアピールしてくれたのが印象的でした。



健康子ども課よりコメント

2023年にスタートした10代の居場所づくり事業ですが、今日の形に至るまで、地域おこし協力隊として事業を担ってくれた山本さんは、「何が本当に子どもたちのためになるのか?」を悩み、考え抜き、創意工夫を凝らしながら行動し続けてくれました。そして、今年1月に石井さん、横田さんが加わったことで、山本さんも更なる躍進を遂げてくれました。

現在、3人のメンバーが自身の得意分野を活かした活動を展開してくれており、活動報告を聞くと、子どもたちにとって「安心できる大人・信用できる大人」としての存在になってきていることが感じられます。

そして、ユースセンターが、単なる「ハコモノ」ではなく、子どもたちが安心して過ごすことができ、ありのままの自分でいられる場所となること。そうした場所が三宅町全体に広がることで、「町まるごとユースセンター」というコンセプトを考えだした彼らが持つ熱意と

それを形にする行動力こそが、この町の最大の財産になったのだと思います。

本当に、3人とも三宅町によく来てくれたなと感謝の気持ちでいっぱいです。

現在、ユースセンターの利用者は中学生が中心ですが、高校生の皆さんにも是非利用してもらいたいと願っていますので、まずは気軽に声をかけてみてください!

皆さんの「やってみたい」という想いを、スタッフが全力でサポートします。

そして、町全体をユースセンターにするという大きな挑戦を、スタッフ一同、熱意を持って進めてまいります。引き続きのご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。

健康子ども部 部長 植村



■ 図書スタッフの推し本・発掘本

● 八本目の槍

今村翔吾 新潮社



「賤ヶ岳の戦い」で活躍した「七本槍」の一人平野権平は、三宅町の隣の田原本を治めた。皆が出世する中、生涯五千石のままだったが権平はかまわなかった…。そんな権平とはどんな人だったのか知りたくなかったですよね？ (あ)

● 人生を変えたコント

せいや (霜降り明星) ワニブックス



これはせいやさんの実体験を元にしたお話。まさかあんなに明るいお仕事をしている人が高校時代にいじめにあっていたなんて！叙情的というよりは事実を淡々と語り、最後には笑いの力で跳ね返すまでのハッピーエピソードスタイル。 (と)

● キャロリング

有川 浩 幻冬舎



いかにもクリスマス！なタイトル、聖夜をイメージさせるおしゃれな表紙に惹かれて手に取りました。誰にでも抱えているものはあるけれど、幸せも不幸も他人と比べるものではない、当たり前なのに気付かせてくれるじんわりと心温まる物語。 (さ)

● 今日未明

辻堂ゆめ 徳間書店



誰もが聞いたことのある事件や事故。高齢者の車事故、虐待、殺傷。事件のおおよそはこんなことだろうとの偏見とは全くちがう事件の背景。1つ間違えたら取り返しがつかなくなる日常の怖さが描かれています。 (ち)

■ 新着図書入りました

※ここに掲載している以外にも届いています。

- ・暦のしずく 沢木耕太郎 朝日新聞出版
- ・イクサガミ 神 今村翔吾 講談社
- ・君が眠りにつくまえに 水沢秋生 新潮社
- ・失われた貌 櫻田智也 新潮社
- ・論破という病 倉本圭造 中央公論新社
- ・潮音 第一巻 宮本 輝 文藝春秋
- ・今日未明 辻堂ゆめ 徳間書店
- ・終わりなき対話 一やさしさを教えてほしいー

谷川俊太郎、中島みゆき 朝日出版社

- ・正体 染井為人 光文社
- ・彼女たちの牙と舌 矢樹 純 幻冬舎
- ・百年の時効 伏尾美紀 幻冬舎
- ・新 本所おけら長屋(一〜三) 畠山健二 祥伝社
- ・永遠猫の祝福 清水春木 実業之日本社
- ・蛍たちの祈り 町田そのこ 東京創元社
- ・ひとのなみだ 内田麟太郎/nakaban 童心社
- ・パズルと天気 伊坂幸太郎 PHP研究所
- ・おしりたんでい あらたなる かいとう トロル ポプラ社
- ・一年一組せんせいあね2 こどものつばやきセレクション

ヨシタケシンスケ 理論社

- ・予算別&築年数別でわかるリノベーション大図鑑 櫻木智恵 秀和システム
- ・なぜ日本製の服は着心地がいいのか リサ 彩図社
- ・大阪ことばの謎 金水 敏 SBクリエイティブ
- ・直紀とひみつの鏡池 山下みゆき/もなか 静山社

● 図書スタッフのつぶやき ●

我が家の12月は、6日に父がなくなり13日に私が生まれ、14日に母が亡くなり15日に娘が生まれました。もちろん同じ年にではありませんが何とも人が死んだり生まれたり忙しい月です。「生命の入れ替わる月」それが我が家の場合12月なのです(笑) 四姉妹・長女(あ)

蔵書検索・利用案内

● 蔵書検索

<http://www.lib-eye.net/town.miyake.lib/>



● みいも電子図書館

https://web.dlibrary.jp/miimo_lib/



火

11:00-15:00

+met

火

12/9

16:00-18:00

hiiva

水

12/10

11:00-14:00

hana meshi

水

12/17

11:30-15:30

tumugu

水

12/24

11:30-15:00

La Casita
CHIRIN

木

11:30-18:00

はなさき + からん

木

12/25

11:30-15:00

kitchen nico

金

12/26

11:30-15:30

base café
おたがいさん

金

12/26

17:00-20:00

近日や

金

12/19

16:30-20:00

さや香茶

土

12/13

11:00-15:00

近日や

土

12/27

10:30-15:00

hiiva

日

12/7

11:30-15:30

Tarmy*

日

12/14

11:00-15:00

喫茶1475

日

12/28

10:00-19:00

香まめカフェ

MiiMo食堂

12月出店カレンダー

※ご予約は各お店のInstagram DMへ

要予約

個別おくすり相談

問 健康子ども課 ☎0745-43-3580

服薬に不安や困りごとはありませんか？

様々な症状に合わせて、医師から大事なお薬が処方されています。加齢とともに、お薬がたくさんでなんの薬かわからない、飲み忘れなどにより薬の数が合わなくなってくる等、服薬に不安や困りごとを感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

お薬の専門家 薬剤師による個別相談を実施します。

持ち物：お薬手帳

（無い場合は、病院で渡されているお薬の説明書）

※右記日程以外で、訪問相談等を希望される場合は、健康子ども課へご相談ください。

日時：令和7年12月11日（木）

令和8年2月12日（木）

両日：13時30分～15時30分

※各個別相談時間は30分です。

場所：あざさ苑1階 相談室

料金：無料

対象：三宅町在住の高齢者やご家族、その支援者

定員：各日3名

申込方法：電話または健康子ども課窓口にて

申込期間：相談日の約1週間前まで

歯周病検診

歯周病は、日本人の歯の喪失をもたらす主要な原因疾患であり、また、生活習慣との関係も注目されています。

生涯にわたり、お口の健康を保つことは、全身の健康と豊かな高齢期を迎えるために大切なことです。ぜひ検診を受けましょう。

検診内容：口腔内検査

受付・検診受診期間：令和8年2月末日まで

場所：磯城郡内指定歯科医療機関

料金：無料

（検診内容以外の処置をされた場合は有料）

対象：三宅町に住民票を有する20歳・30歳・40～74歳の方

申込方法

・三宅町国民健康保険加入者：保険医療課

・三宅町国民健康保険以外の加入者：健康子ども課

申込期間：令和8年2月末日

問

・三宅町国民健康保険加入者：保険医療課

☎0745-44-3074

・三宅町国民健康保険以外の加入者：健康子ども課

☎0745-43-3580

広告

癒し・憩う・安らぐ我が家

入居者募集

充実の医療体制

積極的な地域交流

面会・外出も自由

大和高田／葛城／築山／田原本／榛原

ご本人もご家族も笑顔になれる幸せの住まい

お問い合わせ
資料請求
ご見学・ご相談

ベルライフグループ

24時間
よいろうこ

9時30分
～17時30分

☎0120-24-4165

快適な環境づくりを応援します

建物管理

だるま美装(株)

三宅町小柳415
☎(0745)43-0700(代)
✉daruma-biso@star.ocn.ne.jp

建築物環境衛生管理技術者免状

防除作業監督者

空気環境測定実施者

危険物取扱者免状(乙種4類)

乙種ガス主任技術者免状

飲料水水質検査

特約店販売の許可資格 日用品雑貨

(1)職員の給与状況

当初予算に計上された額であり退職手当、報酬は含みません。

職員数 (A)	給与費(千円)			計(B) (千円)	1人あたりの 給与費(B/A) (千円)
	給料	手当	期末勤勉手当		
103人	374,336	85,212	157,222	616,770	5,989

(2)職員の平均給与月額

一般行政職とは医療職、技能労務職、教育職、企業職福祉職などを除いたものです。

一般行政職	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
	290,308円	391,086円	42.1歳
技能労務職	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
	289,266円	316,709円	49.3歳

(3)職員の初任給状況

初任給や採用後の給与月額は職種により異なります。

		三宅町	国
一般行政職	大卒	220,000円	220,000円
	高卒	194,500円	188,000円
技能労務職	高卒	202,000～213,800円	185,700～227,700円

3. 職員手当の状況

期末勤勉	6月	12月	計	退職手当	最高限度	勤続20年	勤続25年	勤続35年
期末手当	1.225	1.275	2.50	自己都合	47.70900	19.66950	28.03950	39.75750
勤勉手当	1.025	1.075	2.10	勸奨定年	47.70900	24.586875	33.27075	47.70900

扶養手当	配偶者	3,000円
	配偶者以外	子：11,500円 / 父母等：6,500円
住居手当	借家・間最高額	28,000円
地域手当	全地域	給料額の4%
通勤手当	交通機関利用者限度額	150,000円
	自動車等利用者	2,000円から距離により異なる(限度額 31,600円)

特殊勤務手当(支給対象職員のみ)

職員全体に占める割合	23.1%
1人あたりの平均額	7,439円
手当の種類(手当数)	11
代表的な手当の名称	保育手当・ごみ処理手当等

時間外勤務手当	支給総額	1人あたりの支給月額
令和5年度	20,332千円	15,971円
令和6年度	22,010千円	17,636円



4. 特別職の報酬等の状況

	条例で定める報酬月額	実支給月額(条例附則による減額後)	期末手当支給割合		
			6月	12月	合計
町長	830,000円	705,500円	1.60ヶ月	1.85ヶ月	3.45ヶ月
副町長	700,000円	630,000円	1.60ヶ月	1.85ヶ月	3.45ヶ月
教育長	600,000円	540,000円	1.60ヶ月	1.85ヶ月	3.45ヶ月
議長	335,000円	—	1.65ヶ月	1.90ヶ月	3.55ヶ月
副議長	280,000円	—	1.65ヶ月	1.90ヶ月	3.55ヶ月
議員	260,000円	—	1.65ヶ月	1.90ヶ月	3.55ヶ月

5. その他

・勤務条件に関する措置の要求の状況 令和6年度該当なし ・不利益処分に関する不服申し立ての状況 令和6年度該当なし

人事運営行政を 公表します

町職員の任免・給与・服務等について概要を公表します。
ここに示した数値は特に記載があるものを除きいずれも
令和7年4月1日現在のものです。



1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(令和7年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主査等	係長	課長	部長	
職員数	16人	18人	49人	1人	15人	4人	103人
構成比	15.5%	17.5%	47.6%	1.0%	14.6%	3.9%	100.0%
1年前の構成比	19.8%	17.9%	40.6%	1.9%	16.0%	3.8%	100.0%
5年前の構成比	16.8%	27.7%	27.7%	3.0%	18.8%	5.9%	100.0%

*三宅町給与条例に基づく行政職組織表の級区分による職員数と級ごとの標準的な職務内容を示したものです。

*一般行政職とは、医療職、技能労務職、教育職、企業職、福祉職などを除いたものです。

(2) 部門別職員数の状況と主な増減理由

区分		職員数(人)		対前年 増減数
部門		R6年度	R7年度	
一般行政 部門	議会	1	1	
	総務	23	19	▲ 4
	税務	7	6	▲ 1
	民生	34	35	1
	衛生	12	13	1
	農水	3	2	▲ 1
	商工	0	0	
	土木	11	12	1
	小計	91	88	▲ 3
特別行政 部門	教育	7	7	
	小計	7	7	
普通会計	計	98	95	▲ 3
公営企業 会計部門	水道	3	3	
	下水	1	1	
	その他	4	4	
	計	8	8	
合計		106	103	▲ 3

(3) 任用退職の状況

任用	
新規採用	3人
再任用	2人

退職	
定年退職	2人
勧奨退職	1人
普通退職	4人

(退職は令和7年3月31日)



2. 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額	人件費	人件費率
令和6年度	6,397人(R7.3.31現在)	4,550,813千円	949,495千円	20.8%

*人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

ごみの持ち込みについて

問 住民福祉課 ☎0745-44-3077

一時多量ごみは次のとおりに行ってください

令和7年5月に山辺・県北西部広域環境衛生組合の新しいごみ処理施設「やまとeco」が運用開始されて半年が過ぎました。12月は、大掃除などでなにかとごみが出る季節です。そこで改めて一時多量ごみの処理施設への持ち込みについてお知らせしますので、ご確認の上、適切に持ち込んでください。

★ごみの持ち込みの手順

①ごみの持ち込みについては前日までに予約が必要です。予約については、電話もしくは、インターネットからすることができます。

(予約サイト)

<https://mgomi-tenri.jp/>

(予約専用ダイヤル: ☎0743-85-4890)

受付時間 平日: 9時～12時

13時～16時30分

土曜日・祝日: 9時～12時

(日曜日は受付なし)



②予約した日時に天理市清掃管理事務所に持ち込んでください。(身分証明書となるもの、免許証など持参) 予約なしではごみを持ち込むことはできません。

③天理市管理事務所では、持ち込まれたごみの確認を行います。確認後、入場用2次元コードが発行されますので、それを受け取り可燃・不燃の処理場に向かいます。

④資源ごみが分別されている場合は、天理市管理事務所に降ろしていただけます。(手数料無料)

※資源ごみ(ペットボトル・プラスチック容器包装・新聞紙・ダンボール・缶・ビン等)

⑤手数料は、処理施設で直接お支払いいただきます。料金は、1回100kgまで無料ですが、10kgを超えるごとに60円がかかります。事業所については、160円がかかります。

ごみ持ち込みの時の注意とご協力をお願い

ごみを持ち込むときに布団やカーペットなどには四方1m以内に折りたたんでひもで縛ってください。縛っていない場合は、現地で縛っていただくことになりますのでお気をつけください。

★一時多量ごみの持ち込み順路★



ごみの持ち込み等についてのお問い合わせ先

天理市清掃管理事務所 ☎0743-85-7991

※持ち込みごみの分別については、三宅町住民福祉課(環境担当)へお問い合わせください。

年末の粗大ごみの申し込みはお早めに!

粗大ごみについては、住民福祉課(環境担当)に電話予約を行っていただくことになっています。粗大ごみの予約も回収する数にも限りがあり、混み合うことが予想されます。できるだけ早めに申し込んでいただきますようお願いいたします。

※粗大ごみリクエストは住民福祉課(環境担当)へお問い合わせください。

浄化槽の管理についてのお願い
保守点検、清掃、法定検査が必要です
磯城清掃組合

☎0742-61-5863 ☎090-7754-6959

粗大ごみのリクエスト収集

住民福祉課へ予約の電話をします。

収集日時と予約番号をお伝えします。

粗大ごみ処理券を購入し、貼り付けます。

収集日に訪問して収集します。

☎0745-44-3077

粗大ごみを処分する場合には、電話予約が必要です。

リサイクル袋の交換期限

令和8年3月31日まで

※交換をされる方はお早めをお願いします。

※リサイクル袋は、今後も資源ごみの袋として使うことができます。

「ヘルプマーク」・「ヘルプカード」 を知っていますか？

問 住民福祉課 ☎0745-44-3073

ヘルプマークは内部障害や難病をお持ちの方、妊娠初期の方など、外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるために作成されたマークです。

ヘルプマークを身につけた方を見かけた場合は、電車・バス内で席をゆずる、困っているようであれば、声をかけるなど、思いやりのある対応をお願いします。

また、ヘルプカードは緊急連絡先や必要な支援内容を記載しておくことができます。

ヘルプマーク、ヘルプカードの交付を希望される方は、住民福祉課にて申込書を記入し、ご提出いただきますと、すぐその場でお渡します。



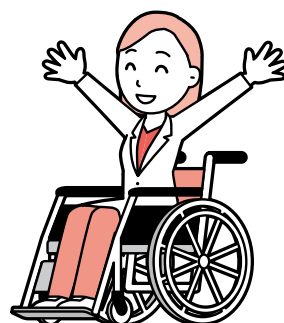
12月3日～9日は 障害者週間です

問 住民福祉課 ☎0745-44-3073

障害をお持ちの方が社会、経済、文化などのあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として定められています。

障害者の自立と社会参加を実現するためには、住民の皆さんの理解と協力が大変重要です。

障害のある人もない人も誰もが安心して暮らすことができる社会をつくりましょう。



お酒を止めたい方、止めてほしい方へ 断酒会のご案内

問 奈良若草断酒会事務局 山岡弘和 ☎080-3810-9996

断酒会で一緒に問題を解決しましょう。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

	例会名	開催場所	時間
月	天 理	天理市民会館 ※祝日の場合はお問い合わせください	19時～20時45分
火	郡 山	三の丸会館	18時30分～20時15分
水	結崎（昼例会）	結崎公民館	14時～15時30分
木	田原本	田原本青垣生涯学習センター	18時～20時
金	王 寺	多機能型事業所 ぼけっと	19時～20時45分
土	橿 原	天理教八木大教会 （第3土曜大淀町文化会館）	19時～20時45分
第1土曜	橿原（昼例会）	八木植松クリニック ※祝日の場合はお問い合わせください	10時～11時30分
第3木曜	アメシスト	結崎公民館	14時～15時30分

広告

医療法人 **池田医院**

診療時間 月 火 水 木 金 土

皮膚科 9:00～12:00 ● ● ● ● (○)

※第一土曜のみあり

皮膚科

- アトピー性皮膚炎
- 皮膚そう痒症
- 爪白癬（水虫）
- 帯状疱疹 など

美容皮膚科

- シミ
- 肝斑
- 肌のザラつき
- シワ など

しみ取りレーザー
ケミカルピーリング
イオン導入

皮膚科往診いたします。

やまもと ようこ 皮膚科専門医
山本 容子 アレルギー専門医

〒636-0204 奈良県磯城郡川西町唐院 398-1

☎0745-44-1818

ホームページ <https://www.ikedai-i.com/>

医療法人 **池田医院**

診療時間 月 火 水 木 金 土

内科 午前 9:00～12:00 ● ● ● ● ● ●

内科 午後 17:00～19:00 ● ● ● ● ● ●

腎臓内科 9:00～12:00 ● ● ● ● ● ●

内科・小児科・消化器内科・腎臓内科

いけだ とみかず 名誉院長 呼吸器科医学博士

いけだ だいすけ 院長 内科認定医・消化器科専門医

いけだ 大輔 内視鏡専門医

いけだ なつこ 内科認定医・腎臓専門医

池田 夏子 透析専門医

内視鏡専門医による**胃カメラ・大腸カメラ**をしています

内科・小児科

- かぜ
- 発熱
- 生活習慣病（高血圧、高脂血症、糖尿病）など

消化器内科

- 胃の痛み
- げっぷ、胸やけ
- 吐き気や嘔吐
- 下痢・軟便 など

腎臓内科

- 慢性糸球体腎炎
- 急性腎不全
- ネフローゼ症候群
- 血尿・尿蛋白 など

胃カメラ

鼻からカメラを入れて
楽に受けます。
胃がん検診対応できます。

大腸カメラ NEW

便に血が混じる
下痢、軟便、腹痛など
大腸がん二次検査対応しています

〒636-0204 奈良県磯城郡川西町唐院 398-1

☎0745-44-1818

ホームページ <https://www.ikedai-i.com/>

相 談 窓 口

相談種類		日時	場所 内容	予約・申込期間	予約・申込先 お問い合わせ先
1	人権相談 行政相談 予約不要	12月4日(木) 13時～15時	あざさ苑 2階 和室	申込不要	問 住民福祉課 ☎0745-44-3073
		人権相談は、人権擁護委員による人権問題に関する相談。 行政相談は、行政相談委員による国などの行政機関に対する 苦情、要望・意見に関する相談。両相談ともに無料。			
2	こころとからだの 健康相談 予約不要	月曜日～金曜日	あざさ苑 1階 健康子ども課	申込不要	問 健康子ども課 ☎0745-43-3580
		保健師がこころとからだの健康に関する相談や血圧測定、尿検 査などを実施。			
3	教育相談 要予約	月曜日～金曜日 9時～17時	本庁舎 1階 教育総務課	随時受付	申 下記の申込フォーム https://forms.gle/Gb4jMCS4YKN2Ckrm7 問 教育総務課 ☎0745-44-3079
		幼児・児童・生徒の家庭や学校での悩み、いじめ問題やその他教 育の相談。			
4	障害者相談 (身体障害・知的障害) 要予約	月曜日～金曜日 9時～17時	地域生活支援センター ひまわり 三宅町伴堂847-3	随時受付	予約・問 地域生活支援センターひまわり ☎0745-42-1320
	障害者相談 (精神障害) 要予約		生活支援センター いろは 田原本町保津5-5		予約・問 生活支援センターいろは ☎0744-32-7753
		障害のある方ご本人や、ご家族からの相談に応じ、必要な情報の 提供、助言などを実施します。			
5	小児科医・ 産婦人科医・ 助産師 オンライン相談	★夜 間 相 談：平日18時～22時まで(10分間相談予約制) LINEのメッセージチャット・音声通話・動画通話により相談ができます。 ★いつでも相談：24時間メールによる相談を受け付けます。Webサイトから相談 内容をお送りいただくと、24時間以内に小児科医、産婦人科医、 または助産師からの回答が送られてきます。 町ホームページ：https://www.town.miyake.lg.jp/soshiki/17/1267.html LINEの友達追加で利用できます。三宅町民だけの合言葉で会員登録すると、 無料で利用ができます。合言葉については、健康子ども課へお尋ねください。			  小児科 産婦人科



mon favori
vol.4
私のお気に入り
マルシェ

スイーツ・雑貨・癒やし..
冬マルシェ開催です
詳しくはQRコードをチェック!




©MON.FAVORI2023

12/13 Sat 場所：三宅町交流まちづくりセンター MiiMo
10:00～15:00 奈良県磯城郡三宅町伴堂689

「広報みやけ」に広告掲載しませんか？

毎月3200部発行の「広報みやけ」では有料広告を募集しています。お店や会社の広告いかがですか？

- ・掲載料(1枠) 町内業者 3,000円/月
町外業者 5,000円/月
- ・広告規格 1枠 縦49mm×横87mm
※複数枠申込可



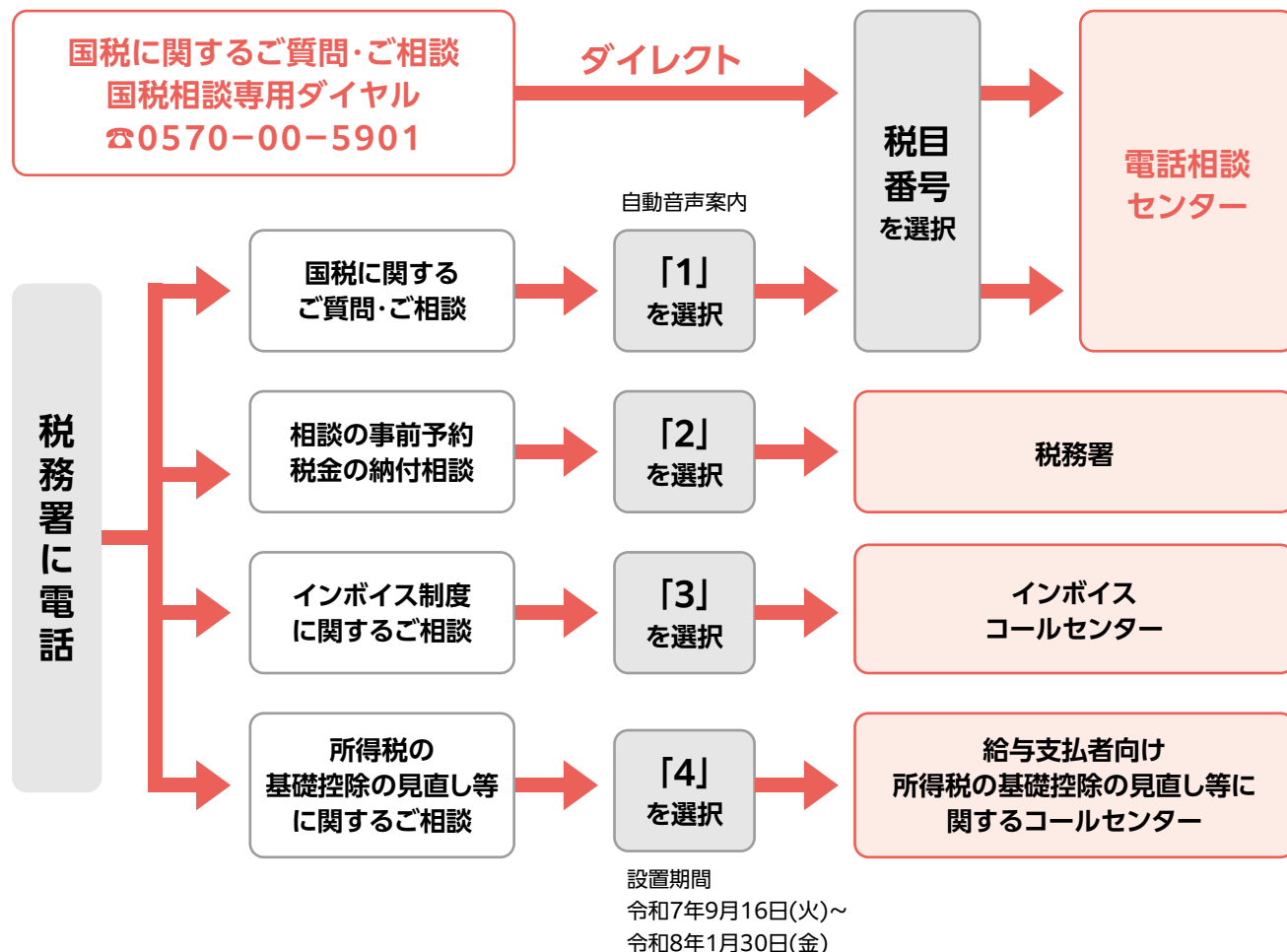
詳しくは未来共創室までお問い合わせください。

問申 未来共創室 ☎0745-44-3082

桜井税務署からのお知らせ

☎ 桜井税務署 ☎0744-42-3501

国税に関するご質問・ご相談は、 電話相談センターへ



国税についての上手な調べ方

「タックスアンサー」で解決！
あなたの疑問にお答えします。

国税庁HPの「タックスアンサー」にアクセス！
URL: www.nta.go.jp



詳しくは
こちらから



その相談、チャットボットを
利用してみませんか？

ご相談の対応範囲

- ・ 所得税、消費税の確定申告
- ・ 贈与税の確定申告（令和8年2月上旬リリース予定）
- ・ インボイス制度
- ・ 年末調整（9月下旬から翌年1月下旬頃まで）

24時間利用可能
※メンテナンス期間を除きます

詳しくは
こちらから



令和8年 磯城支部消防出初式

☎ 総務課 ☎0745-44-2001

新年に決意を新たにし、一年間の防火、防災、無事故、無災害を祈念して行う消防出初式です。

三宅町消防団も参加して、屋外式典では分列行進・車両行進・放水演習を行いますので、勇ましい姿をご覧くださいますようお知らせいたします。

日時: 令和8年1月11日(日) 10時～

場所: 田原本町青垣生涯学習センター

内容: 第1部 屋内式典

優良消防団員に対する表彰並びに感謝状授与式

第2部 屋外式典

分列行進・車両行進・放水演習(雨天中止)

令和7年12月三宅町議会 第4回定例会 会期日程(予定)

☎ 議会事務局 ☎0745-44-3080

※日程が変更になる場合があります。

傍聴を希望される方はご確認の上、来庁ください。

開会日	開会時間	内容
3日(水)	9時30分	議会開会 (提案説明・一般質問)
8日(月)	9時30分	常任委員会 (総務建設)
10日(水)	9時30分	常任委員会 (福祉文教)
15日(月)	10時	議会再開 (委員長報告等)

家などの取り壊し・新築・増築をときは届出を ～固定資産税の適正な課税のために～

☎ 税務課 ☎0745-44-3072

固定資産税は、毎年1月1日時点で土地・家屋等を所有している人に課税されます。

今年(2025年)中に、次のいずれかを行った方は税務課へ届出を行ってください。

家屋等の取り壊しをしたとき →税務課に届出

毎年1月1日時点で建っている住宅・車庫・倉庫・事務所・工場などに課税されます。税務課では、取り壊しをされた家屋の把握に努めていますが、所有者の方からの取り壊しの連絡がない場合、現状を確認できず翌年度以降も税金がかかってしまう恐れがありますので、税務課に届出を行ってください。なお、法務局で滅失の登記をされた方は、税務課への届出は不要です。

家屋等を新築・増築したとき →税務課に連絡

適正な課税を行うため、家屋調査にご協力をお願いします。なお、法務局で登記をされた方は連絡は不要です。

タクシーのご用命は

三宅交通

奈良県磯城郡三宅町屏風73番地
フリーダイヤル 0120-4567-12
☎ 0745-44-4000

乗務員
募集中

葬儀一式・寝台車

はなきち
花吉葬祭

三宅町伴堂551 ☎44-0232 FAX 44-1379

光ホール 三宅町屏風103-1
☎ 42-1027 FAX 42-1028

広告

奈良県の最低賃金

令和7年11月16日から

1,051円

前年比 65円 **UP**

業務改善助成金

中小企業事業者のみなさん

賃金引き上げを支援する「業務改善助成金」を活用しましょう

※最大600万円を助成

生産性向上等に資する設備投資等を行った場合に、設備投資等に要した費用の一部を助成します
詳しくはQRコードから



12月10日は「人権デー」、 12月4日～10日は「人権週間」

☎ 住民福祉課 ☎0745-44-3073

国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたことを記念し、第5回総会において採択日の12月10日を「人権デー(Human Rights Day)」と定めるとともに、加盟国等にこれを記念する行事を実施するよう呼び掛けています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

皆さんもこの機会に、人権についてもう一度考えてみませんか?

12月「あざさ苑」からのお知らせ

お風呂のご案内

営業時間: 11時～21時(受付20時30分まで)
※次の時間帯は、換気・消毒をするため利用できません。
①15時15分～15時45分 ②17時30分～18時
休業日: 1日・8日・15日・16日・22日
年末年始の休み 12月29日(月)～1月3日(土)
※令和8年1月4日(日)より通常営業いたします。

☎ 三宅町社会福祉協議会 ☎0745-43-2078

なら多胎サークルのご案内

なら多胎っこクラブによる「なら多胎サークル」がMiiMoで開催されます。

12月は「お楽しみ会」です。

クリスマスの音楽を聞こう・絵本の読み聞かせ・ふれあい遊びなどを実施します。

日 時: 12月12日(金) 午前10時～12時

場 所: 三宅町まちづくり交流センターMiiMo
1階MiiMoホール

料 金: 無料

対 象: 奈良県多胎児家庭の親子

☎ なら多胎っこクラブ

mommysplace3@gmail.com

石見駅前イルミネーション飾り つけボランティア募集!

冬の駅前を明るく彩るイルミネーションを、一緒に飾りませんか?

ご自宅で使っていないLED電飾の貸出やご寄付も大歓迎です。

日 時: 12月6日(土) 13時30分～ 2時間程度

場 所: 石見駅前ロータリー

みんなで駅前をデコレーションしよう!

あなたのご参加をお待ちしています

☎ みやけまちづくりの会

吉岡 ☎090-7357-3083

松本 ☎090-8452-5455

マイナンバーカード 休日・夜間窓口のお知らせ

手 続 き	日 時
申 請 ・ 交 付	12月14日(日) 9時～13時
更 新	12月24日(水) 17時15分～19時

※**事前の予約**が必要ですので、住民福祉課へお電話ください。
※最終受付時間は、**終了30分前**になります。

☎・☎ 住民福祉課 ☎0745-44-3073

大きな望遠鏡で星を見てみよう！ 天体観測会の参加者を募集します

☎ 教育総務課 ☎0745-44-2210

太陽系の惑星を大型の望遠鏡で見ると新たな発見があります。那須香大阪天文台の専門家の解説を聞きながら、星をリアルタイムで間近に見てみよう。

内 容：天体についての説明及び大型望遠鏡による天体観測

講 師：那須香大阪天文台 中島 健次 さん

持 ち 物：筆記用具、防寒具

主 催：三宅町青少年指導員

日 時：12月14日(日) 17時30分～19時(予定)

場 所：文化ホール及び三宅小学校運動場

料 金：無料

対 象：町内在住の小学生及び中学生(保護者同伴での参加も可能です。)

定 員：先着30名

申込方法：WEBフォームにて

申込期間：12月1日(月)～12月10日(水)



Webフォームは
こちらから



自衛官等採用種目のご案内

☎ 自衛官奈良地方協力本部 橿原地域事務所 ☎0744-29-9060

高等工科学校生徒

将来、陸上自衛官において、高機能化、システム化された装備品を駆使、運用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となる者を養成する制度です。

資 格：男子で中学等卒(見込含む)15歳以上17歳未満

受 付：〔一般〕10月1日(水)～令和8年1月15日(木)

試験日：〔一般〕令和8年1月24日(土)

または25日(日)(1次)

※いずれか1日を指定されます

自衛官候補生

陸は2年、海・空は3年の任期制隊員コース。入隊して約3か月間は自衛官候補生として経験を積み、その後、2等陸・海・空士に任命されます。曹への試験に合格すれば定年まで雇用されます。また、様々なキャリアを描くことも可能です。

資 格：18歳以上33歳未満

受 付：年間を通じて行っています

試験日：受付後に指定します



ホームページ・Web出願・
資料請求は
こちらから



HP

中尾精肉店

☎0745-56-2501
三宅町上但馬187-5



Instagram





三宅町内 配達します！
但し、2,000円以上のお買い上げで
当日配達は13時迄にお願い致します。

奈良県公立高校入試改革が検討されています

体験授業4回分無料

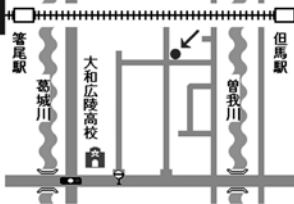
理系女子兼歴女の塾長が
個人塾の強みを活かした
学習指導をお約束します

代表：岡本 幸子(おかもと さちこ)
三宅町但馬492-1 大和広陵高校グラウンド
東側・約150m

TEL&FAX: 0745-60-0487 <http://www.eonet.ne.jp/~jukuishizue/>

三月の勝者へ
礎を築こう!!!

学習塾の礎





放送大学 4月入学生募集のお知らせ

☎ 放送大学なら学習センター ☎0742-20-7870

放送大学は、2026年4月入学生を募集しています。
学ぶ意欲さえあれば15歳から学べ、学位も取得できます。

いつでもどこでもインターネットで視聴できる授業だけでなく、全国にある学習センターでの対面授業も人気があります。

また、専門的な分野をより極めたい方のために大学院もあります。

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学なら学習センターまでご請求ください。

より多くの方に入学の機会を提供するため、出願期間を2回設けています。教材を受け取れる時期などが違ってきますので、第1回での出願をお勧めします。

出願期間

第1回:11月26日(水)~2月27日(金)

第2回:2月28日(土)~3月16日(月)

※第1回、第2回とも**必着**です。



奈良学習センター
ウェブサイトは
こちらから

やまとeco エコの「わ」フェスタ

みなさんと一緒にeco(環境)について楽しく学ぶイベントが新しい施設で開催されます。ぜひ、お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

日 時:12月7日(日)10時~15時(雨天決行)

場 所:やまとeco やまとecoリサイクルセンター
(天理市櫛本町)

内 容:ダンス発表・マルシェ・環境講演会・
無料交換会・バックヤード見学など

参 加:参加費無料・申し込み不要

※天理駅から無料シャトルバスをご利用ください。

発着時間などの詳細はリサイクルセンターのホームページをご覧ください。

☎ やまとeco やまとecoリサイクルセンター

☎0745-65-1077

ホームページは
こちらから



幼児対象の運動スクール開講のご案内

12月より幼児向けの運動スクール『うごキッズみやけ』が三宅町に誕生します!

走る、跳ぶ、支える、ぶら下がるといった幼児期に経験してほしい多様な動きを遊び感覚で取り入れます。

「できた」という経験と「好き」という気持ちを大切に、仲間とかかわりあいながら心と体の健やかな成長をサポートします。ご見学やご体験からという方も大歓迎ですので、ぜひ一度お越しください。

対 象:満4歳~6歳のお子さま

日 時:毎週土曜日 11時~11時45分
(45分間) ※第5土曜日はお休み

場 所:三宅小学校体育館

定 員:20名

(先着順となります。変更の可能性あり)

指 導 者:小学生スクール「三宅陸上クラブ」で日ごろから子どもたちを指導している経験豊富なコーチが、楽しく丁寧にサポートします。

申込期間:11月より随時受付中

申込方法:電子申請(オンライン申請)

活 動 費:今年度は入会金・年会費はいただきません。活動費は月額4,000円のみです。

※次年度(2026年度)からは三宅町総合型地域スポーツクラブ「三宅ゆるスポクラブ」に加入し、入会金・年会費を別途いただく予定です。

★ご入会・ご見学などのお申込みは、以下のQRコードを読み込んでLINEからお願いいたします。

お電話でのお問い合わせも可能ですが、ご対応までにお時間をいただく場合がございますのでご了承ください。

☎ 三宅アスデミー 大西翔太 ☎090-9643-3742

ご入会・ご見学は
こちらから



「輝く笑顔とともに」ーカンボジア、子ども支援の現場から

問 NPO法人なら人権情報センター ☎0744-33-8585

講 師：古川沙樹（NPOサンタピアップ 代表）
日 時：12月11日（木） 13時30分～3時30分
場 所：三宅町交流まちづくりセンターMiiMo

キュメント映画『OKAは手ぶらでやってくる』の現地取材コーディネーターとして関わる。

古川沙樹さんは、1984年磯城郡三宅町で生まれ2007年花園大学社会福祉学部を卒業。社会福祉法人で社会福祉士として働く。19歳で訪れたカンボジア「子どもの家」での経験から、2009年仕事を退職。現地でボランティアスタッフとして活動し、2013年現地旅行会社に就職。同年、友人たちと「NPO法人サンタピアップ」（カンボジア語で平和）を設立。活動拠点は、タイとの国境の町ポイペト。貧困などの問題を抱えている子どもたちの就学支援や、村の人たちの自立支援、居場所づくり（サンタピアップハウス運営）、付近の公立学校に安全な飲料水の配布、手洗い場の設置などに取り組んでいる。

2018年4月TV朝日系「世界の村で発見！こんなところに日本人」、2019年2月BS11「世界を歩いてみたら・・・タイ×カンボジア編」に出演。2024年ド



消費生活相談

代引き配達を利用したインターネット通販のトラブルに注意しましょう

問 産業共創課 ☎0745-44-3071

インターネット通販を利用する際、代引き配達では消費者は宅配業者に代金を支払って荷物を受け取るため、事前に代金を支払ったのに商品が届かないといったトラブルはなく、また、クレジットカード番号等を販売サイトの運営事業者に伝えずに決済できるため、気軽に利用できる点が大きなメリットとされています。しかし、届いた商品が偽物だった、返金を求めたいが販売サイトと連絡が取れない、といった相談が多く寄せられています。

販売サイトと連絡がとれない場合であっても、代引き配達を請け負った宅配業者に商品代金の返金や保証を求めることは難しく、解決が困難となるケースが目立ちます。

<国民生活センター発表>

【相談事例】

- ・大手家電メーカーのロゴが掲載されている広告を見てポータブルファンヒーターを代引き配達で注文したが、メーカーと無関係の品物だった。
- ・SNS広告から有名スポーツメーカー製のセーターを代引き配達で購入したが、偽物だった。注文時に最終確認画面がなく、販売サイトの連絡先も不明である。

【消費者へのアドバイス】

- ・注文前に、販売サイトの住所、連絡先等を確認するとともに、大幅に値引きされているなど、少しでも怪しいと思ったら注文しないことが大切です

消費生活 相談窓口 (川西町との 広域連携事業) 毎週火曜日	12月2日(火) 16日(火) 10時～15時	川西町役場 2階 図書室	消費生活（売買や賃貸借などの契約に関する事など）について／相談員：消費生活相談員（国から認定） ※川西町と三宅町ともに同じ相談員が対応します。	川西町役場 住民保険課 ☎ 0745 (44) 2611
	12月9日(火) 23日(火) 10時～15時	三宅町役場 3階 第2会議室		三宅町役場 産業共創課 ☎ 0745 (44) 3071 相談専用 ☎ 0745 (43) 3588

近鉄結崎駅にシェアキッチン!

近鉄結崎駅(橿原線)は川西町で唯一の鉄道駅です。そんな結崎駅に併設されたシェアキッチン。チャレンジショップやポップアップストアが日替わりで出店中!買い物帰りに・・・仕事帰りに・・・途中下車して、ふらっと立ち寄れるこの距離感が心地よさのひとつです。

「お店を始めてみたい」「お店を知ってもらいたい」という人のチャレンジをみんなで応援しましょう。

出店スケジュールは、Instagramか川西町公式ホームページからご確認ください!



結崎シェアキッチン
公式Instagram



出店者も募集中

「えきのキッチンに出店してみたい!」と思う人は、まずはご相談ください。

リニューアルした結崎駅にも注目!

結崎駅には、シェアキッチンだけでなく芝生の広場(佐々木塚古墳)や公園、ゆっくり休憩できるウッドデッキも整備されています。

☎ 川西町総合政策課 ☎0745-44-2213



「脱腸」かな?と思ったら～

鼠径ヘルニアと腹腔鏡手術について～

国保中央病院より
外科部長 尾原伸作

「脱腸」という言葉を耳にしたことがありますか? 正式には鼠径ヘルニアといい、太もものつけ根(鼠径部)からお腹の中にある腸などが飛び出してしまう病気です。

どんな症状?

鼠径ヘルニアになると、立ち上がったときや咳をしたときに、鼠径部がポコッと膨らむのが特徴です。手で押すと引っ込んだり、横になると元に戻ったりすることが多く、不快感や軽い痛みを伴うこともあります。

【注意!】

飛び出した腸が戻らなくなり、強い痛みや吐き気などを伴う状態を「嵌頓」といい、緊急の処置・手術が必要です。腸が壊死する危険もあるため、すぐに医療機関を受診してください。

鼠径ヘルニアの治療法

鼠径ヘルニアは自然に治ることはなく、手術による治療が必要です。弱くなった腹壁をメッシュ(人工の補強材)で補強する手術を行っています。メッシュを使うことで、手術後の痛みが軽く、再発のリスクも低くなります。

手術の方法は、主に以下の2種類があります。

① 鼠径部切開法

鼠径部を約5cm切開し、お腹の外からメッシュを入れます。手術時間が比較的短いのが特徴です。

② 腹腔鏡手術

お腹に約1cmの小さな穴を3ヶ所開け、カメラや器具を入れて手術を行います。傷が小さく痛みが少ないのがメリットで、両側のヘルニアを同時に手術することも可能です。

当院での取り組み

近年、全国的に腹腔鏡手術が増えており、当院でも令和6年度の手術の約半数がこの方法で行われました。

私たちは、患者さん一人ひとりのご希望や体調、持病や鼠径ヘルニアの状態などを考慮し、最適な手術方法を提案しています。入院期間は数日から1週間程度ですが、ご希望に応じて早期退院にも対応しています。

「もしかして、脱腸かな?」と少しでも心配なことがありましたら、お気軽に国保中央病院の外科外来までご相談ください。

地域の寄り添う中核病院 国保中央病院

平成5年に開設された国保中央病院は開設以来、地域の医療連携の中核を担っています。
今月は国保中央病院の現在を紹介します。

診療受付時間

8時30分～11時(平日/第1・3・5土曜日)

※再診の場合は8時から受付

※フロア職員が7時45分から常駐していますので、
お気軽にお尋ねください。

☎0744-32-8800 FAX.0744-32-8811

休診日：第2・4土曜日・日曜日・

祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)

診療日：内科、外科、整形外科、小児科、皮膚科、

泌尿器科(人工透析)、放射線科、麻酔科、

緩和ケア科、リハビリテーション科、心療内科

※10月から、紹介状を持参せず受診された場合の実費負担が無料になっています。
体の不調を感じたらお気軽に受診ください。

整形外科



令和7年4月に新設された脊椎脊髄センター
さまざまな器具を揃え各種治療に対応します

強み

- ・脊椎脊髄センターの**新設**
- ・整形外科専門医が集結、地域の中核を担う診療体制
- ・外反母趾の手術実績、県内トップクラス

手・足・脊椎それぞれの分野に専門医が在籍しており、肩こりや腰痛、手足のしびれ、足指の変形など幅広く診療し、原因に適した最適な治療を提案しています。

些細なことでもお気軽にご相談ください。患者さんとともに治療に取り組み、ともに解決するサポート役として、皆さんの「動ける毎日」を支えています。

小児科



こちらのQRコードから予約できます



テレビやプレイマットを設置したかわいらしいお部屋で、
お子さんも安心して過ごせます

強み

- ・ちゃれんじRoom(検査用病室)の**新設**
- ・経験豊富な多職種スタッフによる小児アレルギー疾患診療！
- ・予約アプリで待ち時間短縮！
(受付時間：7時30分～10時30分)

感染症やアレルギー、低身長、けいれん性疾患など幅広く診療を行っています。また小児救急の受け入れや各種予防接種にも対応しており、お子さんの健康を守ります。

特にアレルギーに関しては専門医と指導資格を持つスタッフが連携することで、お子さんと保護者をサポートします。
不安があればお気軽にご相談ください。

患者さんの声

・子どもの食物アレルギー検査でちゃれんじRoomを利用しました。子どもや付き添いの親目線に立って病室で安心して過ごすことができ本当にありがたかったです。

・長年の腰痛と足のしびれで歩くのもつらい毎日でしたが、手術後は痛みが消え、再び散歩を楽しめるようになりました。先生方の丁寧な説明と支えに心から感謝しています。

飲酒運転は犯罪です！ ～ハンドルの重みは命の重み～



☎ 天理警察署 ☎0743-62-0110
天理警察署田原本警察庁舎
☎0744-33-0110

●酒酔い運転

罰則 5年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金
点数 35点(欠格期間3年) 免許取り消し

・0.15mg/1以上0.25mg/1未満

罰則 3年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金
点数 13点(停止期間90日) 免許停止

●酒気帯び運転

・0.25mg/1以上

罰則 3年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金
点数 25点(欠格期間2年) 免許取り消し

●運転者以外の「車両の提供者」、「酒類の提供者」、「車両の同乗者」にも厳しい罰則があります。

人権コラム

世界人権宣言

☎ 教育総務課 ☎0745-44-3079

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めた画期的な文書です。1948年12月10日に国際連合総会で採択されました。この宣言は、すべての人間が生まれながらに基本的人権を持っていることを公式に認めた初めての文書であり、世界中の人々の権利を保護するための基準を提供しています。ここにその条文の一部を紹介します。

第1条 すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。…(後略)…

第2条 1.すべて人は、人種、皮膚の色、性、言語、宗教、政治上その他の意見、国民的もしくは社会的出身、財産、門地その他の地位又はこれに類するいかなる事由による差別をも受けることなく、この宣言に掲げるすべての権利と自由とを享有することができる。…(後略)…

第3条 すべて人は、生命、自由及び身体の安全に対する権利を有する。

第4条 何人も、奴隷にされ、又は苦役に服することはない。奴隷制度

及び奴隷売買は、いかなる形においても禁止する。

第5条 何人も、拷問又は残虐な、非人道的なもしくは屈辱的な取扱いもしくは刑罰を受けることはない。

第6条 すべて人は、いかなる場所においても、法の下において、人として認められる権利を有する。

第7条 すべて人は、法の下において平等であり、また、いかなる差別もなしに法の平等な保護を受ける権利を有する。…(後略)…

第8条 すべて人は、憲法又は法律によって与えられた基本的権利を侵害する行為に対し、権限を有する国内裁判所による効果的な救済を受ける権利を有する。

この後、条文は第30条まで続きます。詳しくは、「世界人権宣言」等でネット検索してみてください。

ただ、難しい言葉が出てきたり、難解な文章が続いたりします。

そこで、右のQRコードをご利用ください。詩人の谷川俊太郎さんが、この世界人権宣言をわかりやすい言葉にしてくださっているページのQRコードです。

てんいち先生



地域おこし協力隊 活動 日 誌

12月の担当
山川 達也

こんにちは！今月の活動日誌は、山川が担当します。今回は私が主宰している町民団体「みやけ宣伝部」についてご紹介させていただきます。

町民団体「みやけ宣伝部」は、三宅町の魅力を町内外に広く発信する有志のグループとして、今夏から活動を始めました。広報「みやけ」の紙面上やSNSでメンバー募集を行い、現在は主に、町内在住の3名の方と共に活動中。他にも町外から応援したいと言っている方が数名おられます。

年齢、性別、経験不問。町内在住、町外在住問わずメンバーを募りましたが、集まっていたいただいた方のバックボーンは千差万別でした。「町外から越してきて、あまり三宅の事を知らないのを知りたい」という方、「三宅でいろんな歴史などを研究する活動を行ってきて、それを広く知らせたい」という方…などご参加いただいた動機もさまざま。それに加えてカメラや絵画、書道など多才です。こういった手段で、こういった魅力を伝えていこうかと、頭を悩ましながらも楽しく活動しています。

現在は月一回の定例会で、井戸端会議のように各々の近況を紹介しながら、「そういえば町内で〇〇の花が咲いているのを見た」とか、「あそこのお地蔵

さんはこういったいわれがあるらしい」とか、三宅町内でそれぞれが得た情報を共有し合っています。

地域おこし協力隊員として赴任して1年半。すっかり三宅に詳しくなった気でいましたが、皆さんの“情報通ぶり”に比べればまだまだだな…と勉強させていただくことばかりです。

そんな始まったばかりの宣伝部の今後の活動ですが、先日開催された三宅町文化祭を各部員が潜入取材しました。今後、広報「みやけ」内で特集レポートを掲載させていただく予定ですので、楽しみにお待ちください。また町内でのイベントなどにも参加していきたいと思っています。またInstagram「磯城おりおり(@shikioriori7)」でも、部員たちが撮影した町内外の写真などを発信していきますので、ぜひご覧になってください。現在メンバーも絶賛募集中です。ご興味のある方は、miyake.myarr@gmail.comまでご連絡くださいませ。



大和まほろば圏域ニュース 号外

【天理市】

定住自立圏として5市町村合同で「てんだいフェスタ」に初出展！

天理市の特産品などのPRを行う「てんだいフェスタ」が、一年を通して天理駅前広場コフフンで行われています。

この度、12月6日に開催される「てんだいフェスタ」に、定住自立圏として天理市・山添村・川西町・三宅町・田原本町が合同で初出展することになりました！ブースでは5市町村が協力し、それぞれの地域で作られた農産品などを販売するほか、南団体待合所では定住自立圏の協定締結から10周年を記念して、これまで行ってきた連携事業を写真やパネルで紹介する展示も実施予定です。

各地域の魅力を一度に楽しんでいただけるブースとなっていますので、ぜひお立ち寄りください。

日 時：12月6日(土) 9時～15時
(売り切れ次第終了)

問い合わせ：総合政策課 企画係
☎0743-63-1001





子育て掲示板

問 健康子ども課（あざさ苑内） ☎0745-43-3580

ふくろうランド

子育て世帯の防災対策

災害時の備えはできていますでしょうか？
何をどうすればいいのか、相談ができますので、ぜひご参加ください。

- ▶日 時 **12月4日**(木) 10時～12時(受付:9時30分～)
- ▶対 象 妊娠中のママ～生後1歳頃までのお子さんと保護者
- ▶定 員 10組
- ▶持 ち 物 母子健康手帳、バスタオル
- ▶開催場所 保健福祉施設あざさ苑1階集団指導室
- ▶料 金 無料
- ▶申込方法 電話またはメール
- ▶申込期間 12月3日(水) 17時まで

問 健康子ども課 ☎0745-43-3580

三宅町子ども家庭総合相談窓口

保健師・公認心理師・社会福祉士の専門職が連携し、出産前後の母と子へのサポートや、育児やしつけなどの子育て相談、発達や子どもの困った行動などの相談、ひとり親家庭相談など様々な子育てに関する相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

- 三宅町子ども家庭総合相談窓口(代表番号)
☎0745-43-3580
- 親と子のほけん室(保健師) ☎090-9726-0568
- 子育てお悩み相談室 ☎080-5724-6212

母子手帳アプリ「みやけっこ」

妊娠から出産、子育てまでをサポートするアプリです。登録はお済みでしょうか。アンケートや健診・予防接種等の各種案内もアプリ配信となっており、郵送案内はありません。妊娠期から必要な情報が発信されますので、必ず登録ください。登録の際のQRコードが変更となりましたので、これから登録される方は以下の新しいQRコードをご利用ください。

料金：無料 対象：妊娠中～子育て中の保護者 母子手帳アプリ「みやけっこ」

問 健康子ども課 ☎0745-43-3580

スキップランド

子どもの発達・子育て相談会

お子さんの成長を日々感じておられると思います。成長とともに、子育ての悩みも様々になります。みんなと一緒に話ませんか？ ※当日は、身長・体重測定もしています。

- ▶日 時 **12月25日**(木) 10時～12時(受付:9時50分～)
- ▶対 象 生後1歳すぎ～幼児園就園前のお子さんと保護
- ▶定 員 5組
- ▶持 ち 物 母子健康手帳
- ▶開催場所 子育て世代包括支援センタースマイル(MiiMo3階)
- ▶料 金 無料
- ▶申込方法 電話またはメール
- ▶申込期間 12月24日(水) 17時まで

問 申 子育て世代包括支援センター スマイル ☎0745-43-0667



子どもの健診

対象	日程	受付時間	持ち物
3～5か月児健診 (R7.6.10～R7.9.2生)	12/2 (火)	13時～13時15分	母子手帳・問診票・バスタオル
2歳6か月児歯科健診 (R5.3.12～R5.6.18生)	12/18 (木)	9時30分～9時50分	
6～8か月児相談 (R7.3.18～R7.6.10生)	12/10 (水)	9時30分～10時	
9～11か月児健診 (R7.1.8～R7.4.13生)	1/13 (火)	13時～13時15分	

場所：三宅町健康子ども課内(保健福祉施設あざさ苑1階) 料金：無料

大切な健診なので、必ず受けてください。欠席される場合は、別日をご案内しますので、必ず連絡ください。郵送での個別案内は行っておりません。電子母子手帳アプリ「みやけっこ」でのご案内となります。最近転入された等、問診票をお持ちでない方はご連絡ください。

問 健康子ども課 ☎0745-43-3580

子育て世代包括支援センター スマイル

問 申 スマイル（交流まちづくりセンター MiiMo3 階）☎0745-43-0667

ふれあい広場

【ラッコ組】 満6か月～ 5歳児の在宅児と その保護者	12/3 (水)	クリスマス製作 誕生会
	12/17 (水)	クリスマス会

時間：10時～12時 ※要予約

一時預かり：コアラの部屋

12/9 (火) 9時～16時	満6か月からのお子様をスマイルでお預かりします。利用人数は、最大3名までとなります。料金などの詳細は、ご確認ください。※要予約
---------------------------	---

スマイルパーク

毎週 金曜日 10時～11時30分	三宅幼児園の園庭の遊具や砂場で遊びます(天候や気温によってはスマイルDayに変更する場合があります。) ※要予約
---------------------------------	--

対象

町内在住の満6か月から就学前の児とその保護者、妊婦(里帰り出産を含む)
※初めて利用される方は初回利用時に、安全共済掛金を徴収します。(1人100円)



スマイル
Instagram

気軽にご参加くださいね。お待ちしております。

スマイルDay

スマイルの部屋を自由開放しています。お家の方と一緒に遊びに来ませんか。※お昼ご飯も持参していただけます。※予約不要

土曜日スマイルDay

12/6 (土) 12/20 (土) 9時30分～12時	町内在住の就園児含む5歳児以下とその家族 ※毎月第1、第3土曜日(祝日除く)にスマイルの部屋を自由開放しています。
--	--

スキップランド

12/25 (木) 10時～12時	1歳を過ぎた子どもと保護者が参加できます。保健師が子どもの発育や食事の相談に応じてくれます。※要予約
-----------------------------	--



8月3日

今月のBEST SHOT

三宅小学校PTA主催 「親子クッキング教室」を開催しました

三宅小学校の家庭科室にて三宅小学校PTA主催のクッキング教室が開催されました！この日、講師としてお迎えしたのは給食の先生と地域でお店をしている方です。小学生11名とその保護者が参加し、4品もの料理を完成させました。初めての料理に挑戦する子どもたちも楽しそうに親子で協力し合う様子が印象的でした。

調理後には参加者全員で手作り料理を味わい、笑顔が広がるひとときとなりました。

三宅小学校PTAでは今後も親子参加型イベントを計画中です！地域の方々と三宅小学校に通う子どもたちが気軽に交流できる機会づくりも検討しています。PTAと一緒に活動したいと思われた方は、お気軽にお問い合わせください。

☎ 教育総務課 ☎07445-44-3079



収穫体験を実施

10月24日

三宅小学校5年生による稲刈り体験が行われました。6月に自分たちで植えた苗はすくすく育ち、黄金色の穂がたくさん実らせました。

体験指導員の畑中秀規さんに昔ながらの鎌を使った稲の刈り方を教わった子どもたちは、農業委員さんサポートの下、今度は実際に鎌を手に取り稲の刈り取りに挑戦。初めての体験に少し戸惑いながらも次々と刈り取られていく様子に、小学生に加え見学に来た三宅幼稚園の園児たちからも歓声や笑い声があふれ、田んぼの中は笑顔でいっぱいになりました。

体験が終わった後は、畑中さんによる機械を使った収穫の様態を見学。手刈りと違い、すごいスピードで収穫されていく様子に子どもたちからは歓声があがりました。

収穫したお米は、学校給食で週3回ある米飯のうち1回実施している「三宅町産米の日」に使われます。お米のことや農業に興味をもつのに貴重な機会となりました。

☎ 産業共創課 ☎0745-44-3071

